



滿鐵密檔

滿鐵與侵華日軍 (一七)

遼寧省檔案館編  
廣西師範大學出版社

電報回議箋

文書番號 總東庶 37第 2 號 指 定 ウナ・エカ・ム・エ・カ 電報番號	起案 昭和 12 年 12 月 24 日 時 分 決裁 昭和 12 年 12 月 24 日 時 分 發電 昭和 12 年 12 月 24 日 時 分	起案 所長 啟 主任者 欽? 東亞課 擔任者 東亞課 發電 取 發者印
回 議 者 印 件 名 宛 名 東京支社長 何東亞課長 發信者 東亞課長	上海事務所長ヨリト記電アリケリ如何ニスルヤ 長冬多謀ヨリ連結アリト朝香宮殿下南東ニ ラルニソフテ滿鉄ニ於テ一日モ速カナル電氣水道ノ復業 フシムト 尚上海方面ニ既ニ三〇名ノ宣撫班員アリ派遣セルカ	

南滿洲鐵道株式會社



更ニ四ノ名追加遊遊方要請アリタムモサノニ取討ッベキヤ

南武線鐵道株式會社



總人給三七第七八五號

昭和十二年十二月二十四日

總裁室庶務課長

總裁室 人 事 課 長

總東庶 37 第 / 號

5-13



總裁室 庶務課長 殿

### 總、東亞課長

兵役關係社員ノ身分並給與取扱ニ關スル件

首題ノ件左ノ通定メ本年度該當者ヨリ實施ノコトト相成タルニ付通知ス  
記

一、入隊中ノ現役兵ニシテ豫備役幹部候補生ヲ命セラレ現役ニ引續キ應召シタル者ノ身分ハ在營期間滿了ノ翌日ヲ以テ非役ヲ免シ當該部所勤務トス

二、前號ノ場合ハ轉勤同職並又ハ異動通知書ニ除隊員（同記事欄中ニハ引續キ應召シタル旨特ニ明記ノコト）ヲ添附ノ上總裁室人事課長宛速カニ報告スヘシ

三、第一號該當者ノ應召期間ハ（所定復路日數ヲ含ム）缺勤扱トシ其ノ給  
與取扱方ハ「社員兵役關係者ニ對スル給與取扱規程」第四條ヲ準用ス  
四、前各號ニ定ナキ事項ニ關シテハ兵役關係規程ヲ準用ス

著電譯文

電報番號	發信局	文書番號	發電	著電	受付
	指定		昭和 年 月 日 時 分	昭和 年 月 日 時 分	昭和 年 月 日 時 分
			昭和 年 12 月 26 日 1 時 31 分	昭和 年 1 月 1 日 1 時 55 分	昭和 年 1 月 4 日 4 時 20 分
供覽	件名	受信者			
	弟子丸取締役後派遣方依頼	日部社役	武部社役 北支炭礦運送名三團之軍ヲ弊社ニ命令アリタリ付 先般來貴社之員派遣ヲ願ヒ感心謝ニ堪ヘス出炭確 然進涉模様付誠ニ御迷惑ニ思料スルモ更ニ 貴社弟子丸重役派遣方至急御取計願ヘスカ 特ニ御願ヒ申上ク		
		發信者	日部社 武部社役 日部社 武部社役		
			日部社 武部社役 日部社 武部社役		

株式會社興中公司

B列5

(12. 6. 100册 松川納)

電報回議箋

電報番號	中才・ニカ。本年。由	
	發電	起案
指 定	昭和 年 月 日 時 分	昭和 年 月 日 時 分
文書番號	簡所長	簡起所案
者 回 議 印	主任者	廣
	擔任者	勝
	電 話	係
	發電者 拔者印	

件 名	弟子丸取締役派遣方依頼 1件
宛 名	東京 井口常務 東京 小川常務 發信者 武部社長

本日興中公司十河社長ヨリ左記電アリ転電ス

業文器磁ノ運送ニ关シ軍ヨリ幣社ニ命令アリテ付

先般来貴社々負ノ派遣ヲ願ヒテ謝・堪・ス」出爰確然

進涉ノ模様ニ付」一諾ニ御遺惑ニ因テ料スルモ」更ニ貴社

弟子丸重役ノ派遣方ニ至急御取計願」方特ニ御願申上

日滿商事株式會社發行

電報回議箋

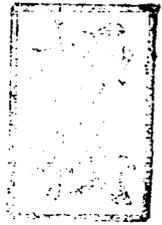
電報番號	指 定		起 案	決 裁	發 電
	ウナ・ニカ・ムニヨイ	昭和12年12月29日2時30分			
文書番號	起 案		昭和12年12月29日2時30分	決 裁	發 電
者 回 議 印	發 信 者		簡 所 長	主 任 者	擔 任 者
件 名	發 信 者		電 話	電 話	電 話
宛 名	發 信 者		電 話	電 話	電 話

本日電報公司十河社長より左記電了り所查具  
 中込正 (以下別紙付同文)

房工丸取締治流津 方法輕、所  
 兵庫別武庫新治甲三周  
 小川邊 本  
 發信者 武庫社長

川滿商事株式會社

297



鎮江班

一、工作人員

班長 中山四郎

(後松江班ニ轉ス)

” 加藤幸藏

(一月十四日著任)

班員 大塚守一

兩角省一

萩本順藏

關戶隆

松下之久

二、工作開始期日

昭和十二年十二月二十六日

三、戰前鎮江縣一般概要

面積 一、三八九方呎

可耕地 七二一、六四四畝

10 / 人口 四七五五七八人

162

## 自治團體

七區、三六五郷、九一鎮、三九二八閭、一九、五〇一隣

## 交通

京滬鐵路—南門、辛豐、高資各停車場アリ

自動車路—鎮江。揚州線、鎮江。句容線、鎮江。丹陽。金壇。溧陽線

## 水運

揚子江本流ソノ他比較的便ナリ

## 物産

農産物ハ米ヲ主トシ年産約七十餘萬石、其ノ他麥、豆、落花生等  
ヲ産ス

## 工業

製糸工場二、製粉工場一ノ他小規模ノモノ若干數アリ

299

No 3

自治委員會指導工作

## 鎮江自治委員會設立狀況

## (1) 自治委員會設立事情

十二月二十七日、軍司令部伊藤少佐ヲ訪問、治安維持會結成ノ件ニ就キ打合ヲ爲ス

十二月二十八日、治安維持會設立ノ爲有力者ト會見

委員長一、副委員長二ヲ選舉シ、明日班ニ持參ノ事ニ決ス

十二月二十九日、治安維持會、委員顏觸ハ餘リ貧弱且一種不快ナル策動アル爲、一旦取消スコトニ決定。電燈公司主任郭志成氏ヲ懇願、百方說得シ、結局考慮ヲ求ムルコトトナル

十二月三十日、郭志成氏ノ出馬ノ件ニ就キ陳氏外一名來班、尹恭甫氏ヲ委員長ニ推シ、郭氏裏面ヨリ援助ノコトト決定ス

十二月三十一日尹氏宅ニ有力者ヲ會合セシメ、委員長委員ヲ決定ス

## (2) 鎮江自治委員會發會式

時 一月十日

處 中山路自治委員會辦事處

104

委員 委員長 柳肇慶

委員 孫、郭詠有、尹恭甫、張桂榮

(ハ) 自治委員會 (二月中)

委員會ハ最近迄資金皆無ニテ、三月三日漸ク極給一部ヲ支給セル狀  
態ナレハ、特筆スヘキ程ノ活動ハ爲シ居ラス。委員ノ人物ニ就イテ  
ハ、密偵ヲ使用シ調査中ナルモ、既ニ庶務科長ハ不正行爲ニ依リ免  
職セシム。尙ホ外ニ疑ハシキ人物モ相當多キ模様ニテ、極力調査ヲ  
進メツツアリ

委員會ノ機構現在左ノ通り

委員長 柳肇慶 五十三歲

日本高等醫藥學校出身ニシテ民國七年ヨリ九年迄  
江蘇省代議士タリシコトアリ

顧問 三名

5 總務處、公安科、司法科、商務科、救濟科、文化科、文書科、會計  
10 科、庶務科ノ以上九科

302

106

但シ、委員長ノ意見ニテ、三月下旬機構ノ改革ヲ左記ノ通り行フ  
總務科、行政科、司法科、教育科、財政科

303

107

治  
安  
維  
持  
工  
作

## 鎮江宣撫班

(イ) 十二月二十八日

紅卍會楊佛生、元道來ル

イ、新シク來着ノ繪畫亦ス多シ新申報ヲ多數手交、站付方ヲ命ス

ロ、死體埋没ハ十八日ヨリ二十七日迄、二九二體

(ロ) 十二月二十九日

石馬灣ニテ昨日十六名ノ土民死者アリタル旨報告アリ紅卍會ノ手ニ

ヨリ埋没ヲ了ス

(ハ) 十二月三十日

昨日投書ニヨリ雷電學校附近靈鷲寺、福善禪林、承慶禪寺、財神廟ニ

武器ヲ隠匿シアルトノコト判明シ、直チニ調査ニ向フ

靈鷲寺

爆彈 八〇箱 シヤヘル 二〇〇個

No 8 鶴嘴 二〇〇個 飯盒 一〇〇個

福善禪林